

令和6年度

中富良野中学校 グランドデザイン

中级根系元气

教育 E 標

一人一人の能力を伸ばし、豊かな人间性を育てるために

〇英知を養い よく考える人 〇品位を高め 礼をつくす人 〇身体を鍛え よく働く人

年度の重点目標:「自己を見つめ 主体的に学び行動する 心豊かな生徒の育成」

【めざす生徒像】

〇自ら学び、判断し、実践できる生徒 〇自らを律し、気品と思いやりのある生徒 〇自ら体を鍛え、健やかに生活できる生徒

資質・能力の 三つの柱

「何を学ぶか」

「何ができるようになるか」

「どのように学ばせるか」

実際の社 (知識及び技能など)(会や生活で生きて働く力 ①基礎・基本の知識

②授業や様々な活動 における効果的な ICT活用

• 技能の確実な定着

- ③様々な生活場面に おける状況判断と 自己管理
- ①目標を明確にし先を見通して、 質問や振り返りを大切にしな がら解決に向け粘り強く学ぶ
- ②調べ学習・交流・発表等様々 な活動で積極的にICTを活 用する
- ③ネットや食、健康管理などについて、自分自身を見つめ、 自己管理を心がける
- ①質問のしやすさや振り返りの工 夫等、わかる・できる授業(課題 ・見通しの明確化)を進め、個 別最適な学びと協働的な学びの 一体的な充実を図る
- ② I C T 活用の研修を行い、効果 的な活用をすすめる
- ③安心・安全な生活を意識させ、 自己管理する力を養う

(思考力、判断力、表現力な未知の状況にも対応できる力 表現力など)

- ①周りの人たちと共 に考え、学び、豊 かに発想する力
- ②望ましい生活リズ ム・家庭学習習慣
- ③思いやりの心や、 目標をめざしてや り抜く態度
- ①自分の考えを発表したり、相手 の意見と比較し、協働してより 良く解決する
- ②手帳等を活用してスケジュール を管理し、計画的に家庭学習を進める
- ③道徳の授業内容を自分事として 考え、他の意見を聞き、考え方 を広げる
- ①話し合い活動を充実させ主体的、 対話的で深い学びを実現する
- ②家庭での状況を確認し、手帳の 効果的活用を図る
- ③考え議論する道徳と評価を、学 年で計画的に進める

(学びに向かう力、人間性など) 生かそうとする力学んだことを人生や社会に

- ①心の通い合う集団 づくりと望ましい 人間関係
- ②自己有用感を高め、 自らの将来に見通 しを持つ力
- ③伝統を受け継ぎ、 発展させる姿勢
- ①仲間と協働し学級・生徒会活動 に自主的に取り組み、より良い 学校をつくる
- ②自己をみつめ、これからの生き 方(進路)について考える
- ③あいさつや合唱・演劇などの伝 統を受け継ぎさらに発展させる
- ①集団の中で自分の役割を認識さ せ、協働できる取組を充実させる
- ②自己の生き方を考え、社会性を 育むキャリア教育の充実を図る
- ③生徒会・学級活動等を工夫し、 伝統(自ら進んで挨拶・大きな歌 声)を継承・進化させる



学びを 支える・

つなぐ

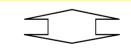
学校と保護者・地域との恊働

- ①保護者・CS等による積極的な学校評価
- わかりやすいグランドデザインの発信
- まちこみメールの活用(発信・アンケート)
- ②教育活動に必要な人的・物的資源の活用
- 地域との積極的協働
- (道徳・キャリア教育・体験的学習等)

地域との連携と学校運営の改善

- ①義務教育学校開校を見据えた小中の連携
 - 授業交流や出前授業、部活動体験の実施
 - 各関係機関(生指・特支・町教研等)との連携
- ②働き方改革の推進
 - 行事や業務のスリム化と職員の意識改革
 - ・部活動のスリム化とガイドラインの徹底・部活動指導員の配置等、地域移行の推進

 - ・保護者、地域への周知・理解



家庭の取組

- ①学級・学年通信や通知表、授業参観や 行事を通して、子どもの学びの様子 を知る
- ②家庭学習を続ける意識を持たせ、努 力を認める
- ③家庭での過ごし方(特にネットやゲ ーム)についてのルールを設定し、 守らせる
- ④学校の様子を話題にし、進路につい ても機会を捉え、子どもと一緒に考 える
- ⑤家庭における役割を持たせ、責任を 果たさせる
- ⑥自ら進んで明るく挨拶ができる環境 をつくる